



Merging Audio Device のサンプリングレート設定

ASIOをサンプリングレートの Master に設定する

DAWでサンプリングレートを決めたい場合：

ハードウェアをサンプリングレートの Master に設定する

(単一のハードウェアデバイス - 1台以上のASIO/MADコンピュータ)

ハードウェアをサンプリングレートの Master に設定する

(複数のハードウェアデバイス - 1台以上のASIO/MADコンピュータ)

DSD

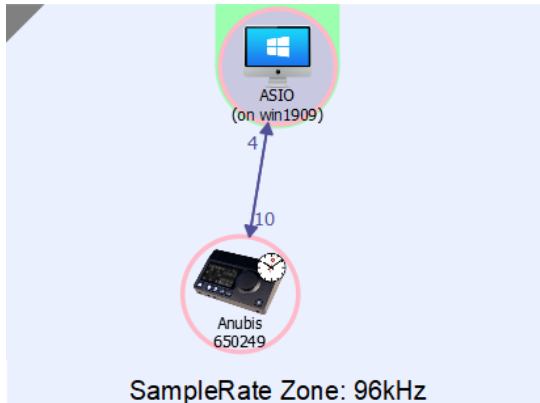
Additional notes



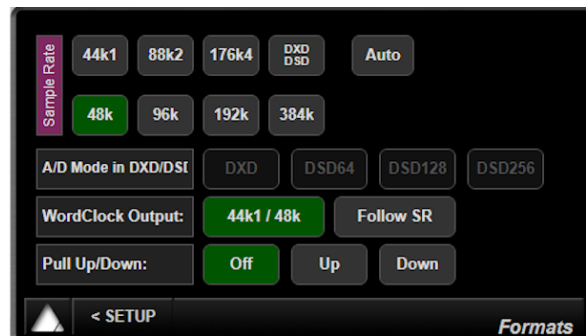
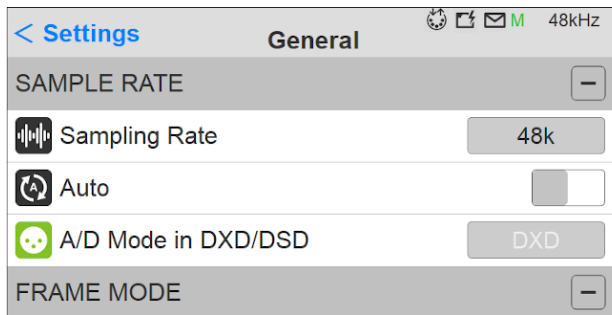
ASIOをサンプリングレートの Master に設定する

DAWでサンプリングレートを決めたい場合：

- ANEMANでASIOノードを Zone Master に置いてください（王冠アイコンの位置）。

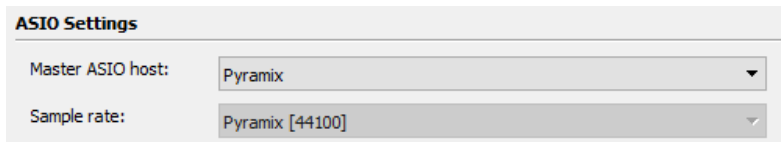


- Merging デバイスの（Anubisでは Settings > General, Hapi,Horusでは Setup > Format にある）“Auto” を Enable に設定してください。



- サンプリングレートを特定のDAWに決定させたい場合は、MADのパネルで、どのDAWをマスターASIOホストとして設定します（この例ではPyramix）。

Note : Master ASIO Host のリストに DAW を表示されるためには、少なくとも一度は DAW を MADドライバで実行してください。



- 特定のサンプリングレートを設定したい場合は、MAD Panel で “Merging Audio Device” を Master ASIO Host として設定し、Sample Rate ドロップダウンメニューで設定してください。

Note : Merging Audio Device をマスターASIOホストに設定した場合は DSDのサンプリングレートは設定できません。ASIO DAWをマスターに設定して、DAWからサンプリングレートを変更する必要があります。

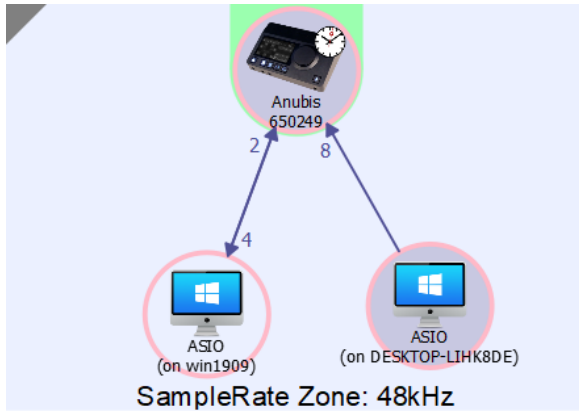




ハードウェアをサンプリングレートの Master に設定する (単一のハードウェアデバイス - 1台以上のASIO/MADコンピュータ)

一つのデバイスがあり、そのデバイスでサンプリングレートを設定したい場合（同じMergingデバイスに複数のコンピュータがアクセスしている場合）。

- ANEMAN で、デバイスをZone Master に置いてください（王冠アイコンの位置）。この例では Anubis ですが、Horus や Hapi でも同様です。



- Madパネルで、Merging Audio Deviceを Master ASIO Host として設定します。その後、デバイスでサンプリングレートを変更すると、MAD ASIOはその変更に従います。上記の例のように、複数のコンピュータを使用する場合は、それぞれのコンピュータのMADパネルで同じ設定を繰り返してください。

Note : MADの “Sampling Rate” ドロップダウンメニューでは、サンプリングレートを変更することはできません。ハードウェアデバイスで変更する必要があります。

ASIO Settings	
Master ASIO host:	Merging Audio Device
Sample rate:	48000



ハードウェアをサンプリングレートの Master に設定する (複数のハードウェアデバイス - 1台以上のASIO/MADコンピュータ)

複数のデバイスを使っていて、ハードウェアでサンプリングレートを設定したい場合は、まずどのデバイスをマスターにするかを決めてください。

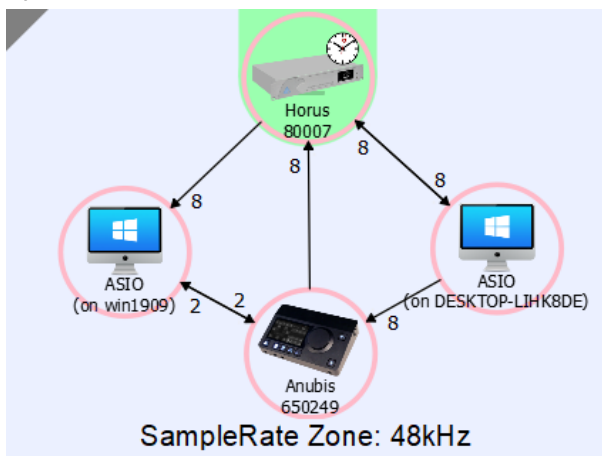
外部デバイス (WordClock、VideoRef、....) に同期する必要がある場合は、Horus または Hapi をマスターに設定する必要があります (マスターデバイスのみが外部クロックソースに同期できます)。

Anubisでは、*Setings > General > Clock* の *PTP Master* の設定を切り替えます (「クロック」セクション)。

Horus, Hapiでは、*I/O & Sync* で *Sync* を *Ravenna (Slave)* または *Internal, WCK, Video (Master)* に設定します。

- ANEMANで Master Device にしたいデバイスををZone Master に置いてください (王冠のアイコンの位置)。

Tip : Master PTP Device は、クロックアイコンが表示されます。



- Madパネルで “Merging Audio Device” を Master ASIO Host として設定します。その後、マスターデバイスでサンプリングレートを変更すれば、MAD ASIOはその変更に従います。

上記の例のように、複数のコンピュータをお持ちの場合は、それぞれのコンピュータのMADパネルで同じ設定を行ってください。

Note : 「*Sampling Rate*」ドロップダウンメニューでは、サンプリングレートを変更することはできません。

ASIO Settings	
Master ASIO host:	Merging Audio Device
Sample rate:	48000



DSD

ASIOホストの中には、DSDのサンプリングレートに対応していないものや起動できないものがあります。

そのため、Merging Audio Device を Master ASIO Host に設定した場合、DSDのサンプリングレートにはアクセスできません。

DSDを実行したい場合は、Merging Audio Device パネルで ASIO DAW を Master ASIO Host に設定してください（"Apply" を押してください）。

その後、ASIO/DAW でDSDのサンプリングレートを設定してください。

MADドライバを搭載した Pyramix（Nativeモード）では 入力のリアルタイムサンプリングレート変換はできません。また、DSDモードに設定されたADは DXDプロジェクトで録音することはできません（これは MassCore モデルのみの機能です）。

また、MAD - WDM ブリッジも DSD サンプリングレートを扱えませんのでご注意ください（DSD で動作中は無効となります）。

Additional notes

- 外部同期信号に同期する必要がある場合は、ハードウェアデバイスをマスターに設定してください。
- DSDサンプリングレートで動作させる場合、マスターASIOホストを変更することはできません。
- ANEMAN との接続にお困りの方は、ANEMAN - Quick Connection Guide をご覧ください。
- Anubisをお持ちの方は、Anubis チュートリアル をご覧ください。
- 同一ネットワーク上に複数の Merging デバイス（Horus, Hapi, Anubis）を接続する場合は、ただしプログラムされたマネージド ネットワーク スイッチが必要です。
- Merging 社の認定したスイッチのリストをご覧ください。